



展覧会を終えて

校長 関川 健

今年度唯一の大きな学校行事でありました展覧会には、大勢の保護者の皆様、地域の皆様にお越しいただき、子供たちの作品を鑑賞し、多くのお褒めの言葉をかけてくださりまして、誠にありがとうございました。

展覧会を計画した年度当初、この時期の感染の状況がどうなっているのかは全く予測できませんでしたが、とにかくできる限りの感染防止対策をとって実施することを考えました。密を防ぐために、「会場は広々と開放的な空間にする」「一度に会場に入る人数を制限する」という2つのことを重視しました。そのための具体策が、「4日間で開催する」「平面作品は壁面だけの展示とし(自ずと一人1点)仕切りを設けない」「共同作品は一堂に会さずに制作できるものにする」「平日にも保護者鑑賞時間を設定する」「土曜日は時間帯で入場者を割り振る」といったものです。皆様のご協力のおかげで、混乱もなく終えることができ、ほっとしております。ありがとうございました。

今回の展覧会では、ふれあい遠足でも活用したペア学年での鑑賞を行いました。遠足で同じ班だった子供たちがペアまたはトリオで鑑賞し、お互いの作品について紹介し合ったり、作品を一緒に見て回ったりしました。遠足で親しくなっていたので、とてもいい雰囲気でも過ごすことができました。見ている私も心が温まりました。

保護者、地域の皆様からたくさん感想やご意見をいただきました。そのほんの一部を紹介いたします。

「とても見応えのある美術展でした。子供たちの豊かな感性に感動しました。」「娘が嬉しそうに案内してくれました。自分の作品はもちろん、ペアのお姉さんの作品を教えてくださいました。」「各学年ごとの成長が形となって見られることがとても楽しい会だと思いました。」「鑑賞し帰宅すると、自分も絵を描きたくなりました。」「体育館に一歩入った時から別の世界に踏み込んだようで、心もほのぼのとしてきました。」「時間が少ない中、先生方の作品指導への熱意が伝わってきました。展示方法にも工夫があつて素晴らしいと思います。」「1年生から6年生の作品全てを観て、将来上級学年の作品も作れるようになるのかと思いに楽しみになりました。」「一生懸命作っているところを想像し、こみ上げるものがありました。」「コロナで思うような活動ができない中、作品を作るという時間、完成品を眺める時間は子供たちにとって大切な時間だったのではないのでしょうか。」「子供から見どころやお友達の作品で素敵だなと思うところ、制作時のエピソードなどをたくさん聞くことができました。今年も子供たちの夢や希望が詰まった作品にとっても感動しました。」「

多くの皆様から温かいお言葉をいただき、感謝申し上げます。コロナ禍であっても、子供たちの心をさらに豊かにはぐくんでいけますよう、今後ともご協力をお願いいたします。

12月の行事予定

1日(火) 朝読書 安全指導 たてわり班遊び(2組) 保護者会(1・3・5年)	15日(火) 朝読書 たてわり班遊び(2組)
2日(水) 委員会活動	16日(水) 5時間授業(全学年)*引越し準備のため
3日(木) 児童集会 避難訓練 たてわり班遊び(3組)	17日(木) ユニセフ集会
4日(金) 4時間授業 研究授業(3年2組 5校時)	18日(金) たてわり班遊び(3組)
5日(土) 土曜授業日 授業公開(2・5年 2・3校時)	21日(月) 全校朝会 大掃除週間始 新校舎引き渡し
7日(月) 全校朝会	22日(火) 朝読書
8日(火) 朝読書 保護者会(2・4・6年)	24日(木) 大掃除週間終
9日(水) クラブ活動	25日(金) 終業式 給食終 4時間授業
10日(木) 音楽集会 救命救急講座(6年)	26日(土) 冬季休業日始
12日(土) 土曜授業日	【1月】
14日(月) 全校朝会 たてわり班遊び(1組)	7日(木) 冬季休業日終
	8日(水) 3学期始業式 給食始 5時間授業
	*12月29日(火)~1月3日(日)は終日機械警備となり 学校には入れません。

展覧会報告

4日間の展覧会となりました。今年唯一の行事になりましたが、どの作品も一生懸命につくったことが伝わる素敵な作品になりました。今年度は小中連携の作品を展示する場所もありました。中学生の作品を見て子供たちは、「すごいな。こんな風にできるようになるんだな。」と、興味津々で鑑賞をしました。また、密にならないよう気を付けながら1・6年、2・4年、3・5年の各クラスでペア鑑賞を行いました。自分の作品のエピソードを話し、また聞くことで、作品のよさを改めて感じていました。



6年生 校内研究授業報告

11月6日（金）に6年1組で研究授業を行いました。今年度は外国語科（外国語活動）の研究を行い、日々の授業改善に生かしています。

今回の授業では、オリジナルカレーを作るための材料を、お店で買うという学習でした。これまで習ってきた英語を使って、オリジナルカレーの材料を買い求めました。お店側とお客側に分かれて、欲しいものを訪ねたり、産地を聞いたりすることができました。訪ね方や答え方が正確でなくても、一生懸命に英単語を使って話をする姿がたくさん見られました。



学校支援コーディネーターについて

練馬区学校・地域連携事業において地域の支援人材と学校のニーズを調整する学校支援コーディネーターを、昨年度より元PTA会長の坂本恵津子さんをお願いしています。本年度は、11月開始の放課後学習教室（3年生希望者）の指導補助員（学生）を地域から集めていただき、児童の学習の個別指導を行っています。

お知らせ

- 11月19日付で、4～6年の図工を担当する時間講師の横澤千恵（よこさわちえ）教諭が着任いたしました。3年の図工は引き続き時間講師の朴木麻子（ほうのきあさこ）教諭が担当します。
- 12月3日（木）から東京教師養成塾生として、大学3年生の杉原佑輔（すぎはらゆうすけ）さんが週1回ペースで4年1組を拠点に教育実習を行います。

煙体験予告

空気が乾燥する季節は、火災も増えてくる季節です。火事で最も怖いのは、煙です。万が一、煙にまかれたとき、あわてずに適切な行動がとれるよう、石神井小では、4年生を対象に、煙ハウスなどを使って「煙体験」を行っています。いざというときに自分で考え、自分の命を守る行動を実践できる力を身に付けるため、3学期に実施する予定です。

ふれあい月間

11月はふれあい月間でした。今回は、①学校生活アンケート、②いじめ撲滅宣言の作成、③異学年との「ふれあい遊び」と「あいさつ運動」を行いました。

「ふれあい遊び」と「あいさつ運動」は、一緒に遠足に行った学年との交流を更に深めたいとの考えから、代表委員会が企画したものです。1年生と6年生、2年生と4年生、3年生と5年生がペアを組み、上級生が下級生をリードしながら遊びを進めたり、あいさつをしたりします。ソーシャルディスタンスと、人と人との距離が縮められない今、こういった活動を通して心の距離を縮め、いじめがなく、安心して楽しく通える学校になるといいと考えています。

